広報 さめがわ 1

平成7年 No493



墓地石山農村公園から望む三株山の日の出

迎　春

平成7年元旦

発行／編集　鮫川村総務課　〒978-04 福島県東白川郡鮫川村大字赤坂中野字新宿39の5 TEL(0247)49-3111　　印刷／佐藤印刷所



鮫川村長
芳賀文雄

福祉向上と地域発展のために

謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

新しい年の始めに当たり、村民の皆様の御多幸をお祈り申し上げますとともに、日ごろ村政にお寄せいただいておりますご支援とご協力に対し、心から感謝申し上げます。

昨年は、二年続きの冷害が心配されましたが、全国的に猛暑、水不足の状態が続くなかで、本村の稲作はよい気象条件に恵まれ、最高の年でありました。収穫期の長雨により一部品質の低下がみられましたが、近年にない大豊作となりましたこと心からお喜び申し上げます。

平成七年は、町村をとりまく環境が依然として厳しく、今までだれも経験したことがない急速に進行する高齢化社会を迎え、保健・医療福祉対策、農林業の振興と活性化、次代を担う若者の育成、生活環境施設の整備など、早急に解決を図らなければならない問題が山積しております。

これらの整備充実を図り、活力ある社会を築いていくため、「豊かな自然を活かしたふれあい豊かな産業づくり」「うるおいとやすらぎを与えるふるさとづくり」「いこいとゆとりのあるむらづくり」を基本施策として、鮫川村振興計画や各種の事業計画に基づき、老人福祉施設の建設、農業集落排水事業、長期滞在施設の運営、青生野地区営農飲雑用水施設工事、林業山村活性化林業構造改善事業などを実施いたします。

これらの執行に当たっては、絶えず時代の潮流、情勢の変化に注意を払い、簡素で効率的な行財政運営を確立し、住民福祉の向上と地域社会の発展のため、心を新たにし、誠心誠意取り組んでいく所存であります。

平成六年度の村税につきましては、皆様の深いご理解とご協力により全村完納継続三十八年の実績を達成されましたことに対し、衷心より感謝と敬意を表する次第であります。

本年も皆様の一層のご支援とご協力をお願い申し上げまして、新年のごあいさつといたします。

謹賀新年



議会議長
蛭田　一

村のパイプ役として全力を

新年あけましておめでとうございます。

皆様には、健康で、希望に満ちた新春を迎えられましたことをお喜び申し上げます。

年頭に当たり、村議会を代表し村民の皆様に謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

昨年は、一昨年の低温と日照不足という異常気象とは逆に、連日記録的な猛暑が続き全国各地で水不足に悩まされましたが、全国の水稲の作況は、水不足による干害があったものの戦後五番目の大豊作となったことは、まことに喜ばしい限りであります。

しかしながら、農林水産省は、六年産米の豊作を踏まえ七年産米の生産調整については、現行の減反目標面積とは別枠で減反を強化するという考えを発表しておりますので、今年も村民の皆さんにとっては苦難の年となることが予想されます。

いまわが国は、世界でもこれまでに経験したことのない急速な超高齢化社会に向かって突き進んでおり、まさに行政の真価が問われる時代に突入したと言っても過言ではないと思います。

本村におきましても、若年層の流失、人口構成の高齢化、過疎化といった難問が山積しており、これらに対処するための保健福祉対策、農林業の振興と活性化、二十一世紀を担う後継者育成、生活環境整備などの諸施策を早急に実施し、若者にも十分魅力ある地域社会を実現することが何よりも肝要かと思います。

バブルの崩壊以降続いている経済不況も緩やかな回復の兆しが見えはじめたとはいえ、平成七年も厳しい年となることが予想されますので、われわれ議会人としては、「住民と執行部をつなぐ太いパイプ役」として「活力あるむらづくり」を推進すべく全力で取り組んで行く決意でございますので、村民の皆様の一層のご支援ご協力をお願いする次第であります。

終わりに、村民の皆様方のますますのご健勝とご発展を心からお祈り申し上げまして、新年のごあいさつといたします。

わたしたち亥年生まれ

今年の干支は、亥（猪）で、十二支の最後の干支です。イノシシは、日本では北海道、東北北陸の一部を除いた広い範囲に分布し、沖縄などには、琉球イノシシと呼ばれる小型のものが生息しています。干支にちなみ「亥年」生まれの方に新年の抱負を執筆していただきました。



現代農業をみつめて

芳賀　逸義（戸草）
（昭和二十二年生まれ）

新年明けましておめでとうございます。歳月の流れも速いもので、四度目の年男となり、日本の平均寿命でいえば折り返し時点になってしまいました。まだ人生の半分ですが、今日までに私の身の回りには色々なことが過ぎていきました。

皆さんも職場または仕事の種類によって違った体験をしながら歳月を重ねていることと思います。

私は、小さい時から農業にたずさわって来たせいもあり、農業のことを強く心に思いうかべます。

私が現在の農業に対して感じていることは、全村の農家が山々の谷間、どんな不便な場所にも開田をし、山の頂上付近までブルドーザーで開畑をした土地が今ではあまり利用されていないのが現状ではないかと思います。もちろん、これには農産物の自由化が進み、世界経済の激動の中でどの品目を取り上げても価格の不安定、厳しさから来ているのではないかと思います。

今後、私たち生産者は、低コストで品質の良い物を作り出すように努力しなければならないと思います。

今年は皆様と共に健康に注意し、充実した年でありますようまた秋には実りの多き年になりますよう心からお祈りいたします。



「今」を大切に

本郷美智子（落合）
（昭和三十四年生まれ）

あけましておめでとうございます。

万年二十歳であったはずが、三回目の年女となってしまいました。結婚して十一年。良い夫（本人が申しています）と四人の子ども、そして義父母が健康で何事もなく過ごせる毎日、これが幸福というものかと感じているこのごろです。

昨年、不況で規模縮少のため転職して、村内の会社に勤め始めて一年が過ぎ、やっと慣れてきました。でも、三十路越えての転職は何かと大変なものだと痛感しました。

まだまだ不安な情勢が続く中、私にできることは、とにかく「今」を一生懸命生きることだと考えています。「人間、上を見ても下を見てもきりがない」とか。前を見つめて、「今」を大事に積み重ね、明日に結びつけていきたいと思います。



新年をむかえて

平久江美香（青生野小）
（昭和五十八年生まれ）

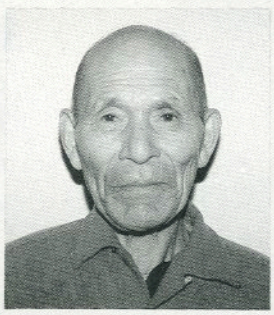
一九九五年。私にとって、とても大切な年になろうとしています。それは、小学校最高学年になることです。そのような年の始めに、次のような大きなめあてを立てました。

第一に、全校生のリーダーになるということです。私は、そういうことはあまり得意ではありませんが、がんばっていきたいです。

第二は、水泳です。昨年は、平泳ぎをがんばりましたが、大会ではもう一つでした。今年は大会に向け、くいが残らないくらい練習し、大会でがんばりたいと思います。

第三は、勉強です。今年は、小学校のまとめになります。そのような意味で大切です。一時間一時間の学習を真けんにとりくみ、分かるまで学習をしていきたいと思います。

最後に、これらに努力し、楽しい一年間にしたいです。



私の健康法

吉田　喜雄（下野町）
（明治四十四年生まれ）

私は、明治四十四辛亥年生れで八十四歳を迎えました。亥年生れは、山野の猪の如く真すぐ一直線で横道のない性格といわれます。

この八十四年の間には、幾多の「艱難辛苦」と「喜悲哀楽」（私は怒らないようにしています）があり、これを乗り越え現在に至りました。

まず第一に、人間は健康でなければ楽しい人生を送ることが

今年の抱負



蛭田　晃（田苗下）
（昭和十年生まれ）

わが道をゆく

新年おめでとうございます。

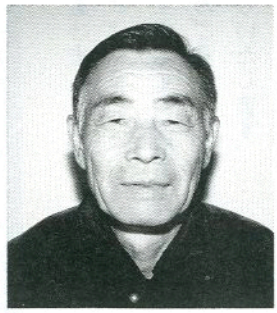
今気がつくと、五回目の亥年の還暦を迎えてしまいました。

私の生まれた時代は丁度戦争を経験し、戦後の多難な時期で食糧の不足に苦しむ生活を送りました。

その時代に「これからの農業経営は、このままでは希望の持てない生活に終ってしまう。秋の収穫にたよる農業でなく、毎月月給取り同様に収入がある酪農経営を」と私は考えました。

丁度そのとき、冷害対策事業で農林省貸付牛があり、一頭の乳牛を導入することができました。一年一頭の増頭計画を立て目的に向って経営に当たり現在に至りました。

今後、私はあとの六十年に向って生のあるかぎり働き続けていきたいと思っています。



小松　誠（新宿）
（大正十二年生まれ）

私の人生

新年明けましておめでとうございます。今年は六回目の年男となりました。振り返ってみれば大正、昭和、平成と年号も変わり月日のたつのは早いものです。

私が生まれた年は関東大震災があった年です。それから青年学校、兵隊を経て、集乳車を始めました。

集乳車は朝早く、塙から郡山ときには福島まで行き、休みがないため冬寒い日や雪が降った時は普段より一層神経をつかいました。十八年間続けましたが体調をくずし辞めました。

それから、趣味をもち、冬は狩猟、年間通してゲートボール釣などを特に楽しみ、毎日のんびりと家で過ごしています。

昨年は大豊作となり大満足の年でした。これからも平和な日々が続くよう私も健康に気をつけ老後を楽しみたいと思います。



前田　正浩（道少田）
（昭和四十六年生まれ）

仕事に打ち込む

新年明けましておめでとうございます。

前ばかりみて歩いて来た私も早いもので、気がつけばもう二十四歳。

村に根をおろそうと、周りをみれば、商工会青年部、消防団少林寺拳法、ツーリングクラブなど、地域とのかかわりが多々あります。

まずは、父に習いわが仕事に打ちこみながら、村内の交流にとけこんでいこうと思います。

また、村民の一員として、すこしでも村の発展のために役に立てるように、努力していきたいと思います。

今年もどうぞよろしくお願いいたします。



青戸　里子（彦次郎）
（昭和二十二年生まれ）

夢を実現

明けましておめでとうございます。隣の塙町からこの地に嫁いで三回目の亥年を迎え、時の流れの速さに驚いています。

私は、いつも二人が揃って仕事のできる職業と思い農家に嫁ぎました。

子育て、子どもの教育、仕事と無我夢中で働き、気が付いてみると、人生半ばを過ぎた年女です。

米をはじめ、農産物などが自由化になりつつある今の時代、何の職業が良かったかはわかりません。

子どもたちも大きくなり一人二人と親のふところから離れていくなか、昨年は、わが家に新しい娘を迎えることができて、ほんとうにうれしい年でした。

これからは、ことわざにあるように、五十の手習を始め、若い時から一度行ってみたいと思っていた所など、数多い夢を一つ一つ実現させ、若い人たちの荷物にならないように暮らしていきたいと思います。

できないと、私はこんな考えから常に健康を重んじ、主として「まめ」に体を動ごかすことを心がけて山に行き、節々の仕事をお天とう様の光の下で働くのであります。

晴耕雨読で、天候の悪いときは読書や楽器に親しみ、頭の体操にもつながるものと思っています。

村内に同年の男性も沢山いましたが、ほとんどが亡くなり、わずか三人となってしまい、同輩の減るのも心細いものと感じています。

これからも飲食物に注意し、健康で人生を長く、楽しく送りたいと考えています。

新年のごあいさつ



農業委員会長
船木彦助

あけましておめでとうございます。

平成七年の初春を迎え、皆々様のご多幸とご繁栄を心からお祈りいたします。

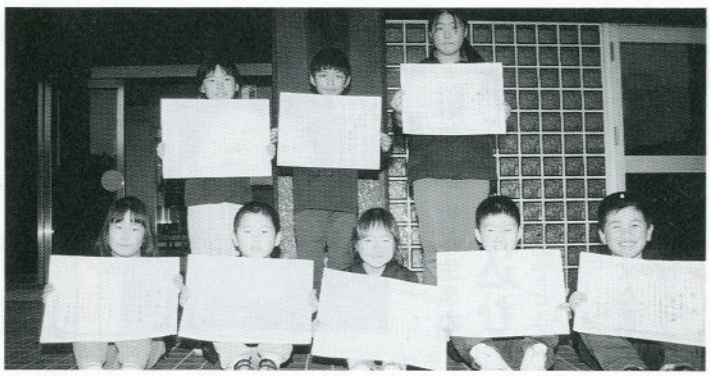
さて、昨年を振り返ってみますと、農産物の作柄につきましては、長期予報では、二年続きの不作が予想され心配しましたが、水稲については春先からの好気象条件に恵まれ、梅雨明けも例年より大幅に早く、夏の高温で穂いもち病の発生も少なく、大きな台風の襲来もなかったため、大豊作となり、その他の農作物についても豊作になり、明るい実りの秋になったことは、誠に喜ばしいことと思います。

農政をとりまく諸情勢については、担い手の減少と高齢化、中山間地域における過疎化の進行と耕作放棄地の増加などに加え、政府がガット農業合意の受け入れを決定したことにより、構造的変革の局面を迎えています。

このため、農業経営基盤強化促進法を円滑に推進し、農業後継者はもとより新規就農者を含めた幅広い人材の確保と時代の変化に対応し得る経営者を支援するため、経営改善支援センターを設置して農業経営を支援していくことが必要となります。

二十一世紀に向けた農業の展望を切り開くため、先駆的な農業経営者の育成確保や組織化をはじめ、農地流動化、農業経営の改善など構造政策の推進を図らなければなりません。今後とも生産性の高い産業として、魅力ある農業経営の確立と活性化を図る必要があります。

これらの環境を克服して魅力と活力のある農村をつくり上げるために、私たち農業委員は、農家の利益代表機関として、生産性の向上、担い手の育成、高齢化、過疎化、耕作放棄地の活用など、その対策に委員会機能を最大限に発揮する努力を決意しておりますので、一層のご協力、ご指導、ご支援をお願い申し上げまして新年のごあいさつといたします。



穴沢光明さんが最優秀賞に



十一月九日に会津坂下町で行われた第十四回福島県トラクター操作技能競技大会で、穴沢光明さん（青生野）がプラウ耕部門で最優秀賞に輝きました。

この競技会は、三十馬力のトラクターを決められた時間内で正確に操作することが競われました。穴沢さんは、日ごろ乾草供給センターのトラクター操作に従事されています。

一茶まつりで湯坐純くん（鮫小三年）が秀逸に

江戸時代の俳人、小林一茶をたたえる一茶まつり、全国小中学生俳句大会が今年も行われ、二十五万五千三百十二句の応募の中から、鮫川小学校三年の湯坐純くん（新宿）の作品

池のこいぼくも暑いととびあがる

が、見事秀逸に輝きました。

また、次の鮫川小学校児童の皆さんが入選されました。

円谷久さん（一年）田子晴香さん（一年）小森蘭子さん（二年）鈴木宏典くん（三年）芳賀夏美さん（四年）高橋直輝くん（五年）森順子さん（六年）

小型動力ポンプポンプ自動車を配置

平成六年度消防庁補助事業

もうすぐピカピカの一年生

平成七年四月小学校に入学されるお子さんは、昭和六十三年四月二日から平成元年四月一日までに生まれたお子さんです。

平成六年十二月一日現在の調べで、入学予定のお子さんは次の五十四人です。名前が違っていたり、漏れていましたら、一月二十五日までに学校教育課（☎四九－三一五一）に申し出てください。

平成七年度新入学児童

（　）は保護者名

◆青生野小学校　四人

○金田多恵子（十一）○長久保幸恵（誠一）○岡部智恵（明）○森田重美（政春）

◆渡瀬小学校　五人

○下重和三（守）○蛭田夏美（茂）○菊地絵里子（吉雄）○芳賀聖（亨）○芳賀哲成（良雄）

◆富田小学校　三人

○鈴木智宏（一）○円谷和磨（建一）○青戸美津希（義之）

◆西野小学校　六人

○石井文也（政夫）○須藤伴範（久米夫）○石井麻里恵（幸一）○矢吹亮（佳伯）○矢吹さおり（武）○白坂美里（政二）

◆西山小学校　九人

○緑川舞（勝代）○関根竜一（政一）○阿久津希（光市）○関根亜季子（信一）○本郷匠美（弘義）○関根裕樹（浩治）○生田目貴宏（清）○松崎未奈（千弘）○阿久津瞬（健一）

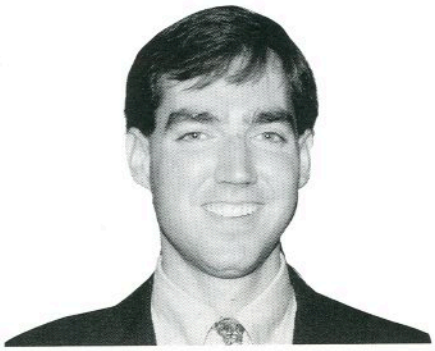
◆鮫川小学校　二十七人

○中川西健太（吉典）○佐藤翔太（小百合）○高木大輔（義男）○蛭田和也（忠）○溝井俊宏（一雄）○前田圭亮（博之）○矢内安男（安正）○芳賀紀幸（幸夫）○生田目直樹（広美）○三瓶雄二（正志）○進士智加（徹）○田中なつき（和幸）○塩田夏美（正三）○鈴木しのぶ（英光）○鈴木美香（次男）○前田あゆみ（勝之）○宗田めぐみ（孝美）○青戸明美（禎美）○鏑木理佐（重正）○本柳尚美（政徳）○前田静香（均）○矢吹隆介（勝則）○芳賀雅俊（正孝）○田子絵里（一吉）○吉田悟（光隆）○藤田正人（進）○吉保翔弥（広幸）



で、第七分団第一班には、小型動力ポンプ、第一分団第一班には、消防ポンプ自動車が配置されました。特に消防ポンプ自動車は、エンジンの出力が高く、そのうえ四輪駆動のため、火災などの出動に活躍が期待されます。

エリック先生の日本見聞録



―「いじめ」について―

最近、何人もの人に、アメリカで「いじめ」は問題になっているのかどうかと聞かれるようになりました。確かにＹＥＳと言えると思います。いつでも弱い者や内気な者につけこむ意地が悪い者はいるように思います。

私が学生のときに私たちを悩ませた「いじめ」を思い出します。そして、大人の世界でさえも「いじめ」が存在するとわかるようになって驚いています。これは、中学生だけを脅かしているとか、日本にだけ存在するとかいったような問題ではないのです。わたしたち誰もが生きている間ずっと直面する問題なのです。

いじめの最近のケースをこれほど恐ろしいものにさせたのは犠牲者の自殺を出したことです。私たちは決して「いじめ」を無くすことはできないでしょうが、手遅れにならないうちに犠牲者が問題に対処するのを援助することができます。

アメリカでは、ほとんどの人が自分の問題の多くについてオープンに話します。ですから、「いじめ」のような問題は、普通、秘密にされ続けたままというようなことにはなりません。「いじめ」がニュースの中で取り上げられて注目されることを好まないと話してくれた人もいます。この人たちは、この問題についてあれこれ話せば、今悩んでいる中学生がますます自殺してしまおうと考えるのではないかと心配しているのです。でも、私はこの大きな問題について論じることは重要なことだと思います。「いじめ」や「自殺」について論じることによってこそ、「いじめ」が引き起こしている害がすべて浮き彫りにされるでしょうし、犠牲者たちは自分たちが決して一人ぼっちじゃないことに気がつくでしょうから。

こんにちは
保健婦です
おかわりありませんか



糖尿病教室を開催しました

九月に実施した住民健康診査の血糖検査の結果、血糖が高かった方を対象に十二月二十二日に糖尿病教室を開催しました。

初めて血糖が高いと言われた方、以前から血糖が高く病院に通院している方、薬を飲んでいる方、食事に気をつけている方など二十人が参加されました。

この教室では、塙厚生病院副院長の佐川恵一先生を囲んで、「糖尿病」という病気と合併症（高血糖の状態が長く続くと血管に病変が起こり、別の病気を起こす）について熱心に学びました。

学習内容

◆糖尿病はどんな病気であるか
◆糖尿病の合併症について
◆体のエネルギーの構造としくみ
◆糖尿病の治療について
　・食事療法
　・運動療法
　・薬物療法

参加された方の声

―印象に残ったこと―

○糖尿病は恐い病気と思いました。
○目が見えなくなることもあるので恐しいです。
○合併症を初めて知りました。
○恐い病気ということはわかりましたが、どのようにすれば心配ないのかも話してください。

― もっと学びたい ―

自分の標準体重と自分の労働に合せたカロリーの出し方、そして、自分に必要なカロリーは、どのような食べ物があるのか、またどのくらい食べられるのか学びたい。

第二回糖尿病教室を開催します

参加された方の熱意により第二回の糖尿病教室を開催します。

とき　一月二十七日（金）
　　午後一時三十分から
ところ　山村開発センター
目的
○自分に合ったカロリーがわかること
○自分に合った食事の内容ととり方がわかること
内容
○健康チェック（血圧測定、身体測定、問診）
○医師（佐川先生）と栄養士さんによる個別相談
○標準体重の計算方法と、自分に合ったカロリーの計算方法について
○食品の上手な摂取方法について（量と種類）

各地区で健康相談会を開催します

毎年、恒例になりました健康相談会を開催します。

近くの集会所に集まってみんなで話をしたり、手先を使ったり、体を動かしたり楽しみながらの健康相談会です。

どなたでも参加できます。お誘いあわせのうえお気軽にご参加ください。

◆内容
○健康相談
○血圧測定
○小物づくり
○遊びリテーション（遊びをとり入れた運動）
○健康手帳の活用について
◆対象者
四十歳以上を対象としていますがどなたでも参加できます。
◆持参するもの
住民健診結果表
○健康手帳
○はさみ
○布（たて十㌢×よこ十五㌢）

史・資料を探る

村史編さん室

宝暦九年（一七五九年）

石神村増人別書上

近世赤坂西野村には塚本村のほか石神、論出の枝村の名がみられます。

酒垂石井哲家文書の中に「乍恐以書付奉願上候事」と表題の宗門改めに際しての「増人別書上」文書が残されています。



天保六年未正月村高書上帳によると、西野村全体で千八拾三石壱升八合、内訳として

西野村　五百三拾六石八升九合　但し枝郷として貫（官）沢、久保長（久木長）を含むとあります。なお大塩、塩倉もありますが坪字なので村と唱えません。酒垂、茅、虹ケ沢、滝平も同様とあります。

論出分　八拾石八斗四升三合

坪字として茗荷（名下）、滝、仁田を記しています。

石神村　弐百拾五石九斗六升

壱合

坪字として、火打石、切払を記しています。

塚本村　弐百五拾石壱斗弐升

五合

坪字として、前折戸、向塩倉、薮、荻野沢を記しています。

右の通りですから、石神村はほぼ塚本村に匹敵するとすれば同年塚本村の家数人別には家数四拾軒、人別二百弐人、内男百六人女九六人、馬弐拾六匹とあるからおよその見当はつくことになります。

そこでの増人の内訳とその地域的範囲を文書は次のように記しています。

五郎八女房
同人娘ミツ
同人娘なつ

黒羽御領梓村より縁組仕申候
八右衛門女房

赤坂東野村甚六娘組仕申候

赤坂東野村太四郎弟聟養子ニ縁組参申候
竹之助女房

高田郷領浅川組大草村より縁組仕申候
直右衛門女房

七右衛門聟角右衛門

赤坂東ノ村より聟ニもらい申候
高田領浅川より縁組仕申候
石神村長左衛門娘きよ

高田領大草村より嫁ニもらい取申候
石神村五右衛門子林蔵

西野村七右衛門聟ニ参候所離別仕罷帰り申候

右之者共当宗門御改より増人ニ仰せ付けられ下し置かれ候様願上候、右願の通仰せ付けられ候わば有がたく存じ奉り候、以上

白川郡赤坂西野村石神
宝暦九年卯四月
名主忠右衛門㊞
組頭　平右衛門㊞
同　三郎右衛門㊞
同　道郎右衛門㊞
百姓代五右衛門㊞

渡辺半十郎様
御役所

《健康相談会日程表》

月　日	午前の会場 午前9時30分～11時30分	午後の会場 午後1時30分～3時30分
1月10日(火)	青生野集落センター	丸谷地集会所
1月13日(金)	世々麦集会所	田尻集会所
1月18日(水)	石井草集会所	中ノ沢集会所
1月20日(金)	西山第一集会所	馬場集落センター
1月26日(木)	江竜田公民館	渡瀬区集落センター
1月31日(火)	福原集会所	鍬木田・反田集会所
2月2日(木)	中沢公民館	前沼集会所
2月8日(水)	塩倉集会所	西部集会所
2月10日(金)	塚本集会所	滝集会所
2月14日(火)	折戸集会所	大平集会所
2月17日(金)	落合集会所	官沢集会所
2月21日(火)	切払集会所	真坂公民館
2月23日(木)	大塩集会所	熊野集会所
2月28日(火)	さぎり荘	戸草多目的集会所

お知らせ

広報にあなたの写真が出ていたらご連絡ください。さしあげます。

役　場　☎49－3111
鮫川村大字赤坂中野字新宿39－5

1月・2月の健康カレンダー

種　別	実施日時・場所	対　象　者
4か月児健康診査	1月11日(水) 午後1:00～1:30 棚倉保健所	平成6年8月、9月生まれのうち4カ月になったお子さん。母子健康手帳、バスタオル持参
1歳児健康診査	1月12日(木) 午後1:20～1:30 山村開発センター	平成5年11月、12月・平成6年1月、2月生まれのお子さん。母子健康手帳、歯ブラシ、コップ持参
三種混合予防接種	1月19日(木) 午後1:30～2:00 村診療所	Ⅰ期（1回目、2回目、3回目） 3か月～2歳のお子さん Ⅱ期（4回目）Ⅰ期接種終了後12カ月過ぎたお子さん 母子健康手帳持参
1歳6カ月児健康診査	1月24日(火) 午後1:20～1:30 山村開発センター	平成5年4月～7月生まれのうち1歳6カ月を過ぎたお子さん 母子健康手帳、歯ブラシ、コップ持参
母子健康手帳交付日	1月25日(水) 午前9:00～9:10 山村開発センター	妊娠と診断された方本人 印鑑持参
乳児相談	2月1日(水) 午後1:00～1:30 山村開発センター	平成6年7月、8月生まれのお子さん 母子健康手帳、離乳食実習をしますのでエプロン持参
3歳児健康診査	2月7日(火) 午後1:20～1:30 山村開発センター	平成3年8月、9月、10月、11月生まれのお子さん 母子健康手帳、歯ブラシ、コップ持参
4カ月児健康診査	2月8日(水) 午後1:00～1:30 棚倉保健所	平成6年9月、10月生まれのうち4カ月になったお子さん 母子健康手帳、バスタオル持参

受け付けます！
鮫川村奨学基金の申し込み

鮫川村奨学基金の奨学生を次により募集します。

※募集期間

平成七年三月一日～三月三十一日

※応募資格

1　鮫川村に引き続き五年以上住んでいること。または住んでいたこと。

2　高等学校、高等専門学校及び大学、短期大学に在学していること。または今春入学予定者であること。

3　経済的理由により修学が困難と認められること。

4　国または他の団体から同種類の奨学金の貸与または給与を受けていないこと。

※貸与月額

1　高等学校、各種学校（一年～三年）在学者、月額二万円以内。

2　高等専門学校在学者、月額三万五千円以内。ただし等三学年までは二万円。

3　大学及び短期大学在学者三万五千円以内。

※貸与始期及び期間

平成七年四月から在学する学校の正規の修業期間。

※奨学生の決定

奨学生は、選考委員会で、願書の内容を審査決定し、出願者に通知します。

※奨学金の償還

奨学金は無利子で、卒業後六カ月から毎月、十五年以内に償還していただきます。

ただし、事情によりその全部または一部を一時に償還することができます。

※申し込み、問い合せ先

鮫川村教育委員会、学校教育課

（☎　四九－三一五一）

一月十日は110番の日

一月十日は「110番の日」です。皆さんから通報される「110番」は、棚倉警察署で受信する仕組みになっています。事件、事故などが発生した場合、通報が早ければ早いほど犯人検挙の確率が高くなります。

―110番をかけるとき―

※何があったか

交通事故、泥棒、けんかなど

※いつ、どこで

発生時間、場所（近くの目標物）など

※事件、事故の内容は

道路に人が倒れている、ケガ人がいるなど

※犯人は

人相、特徴、車のナンバー逃げた方向など

―正しい利用を―

「110番」は、緊急通報用の電話ですので、問い合わせや相談は、加入電話でお願いします。

ふくしま国体を成功させましょう
―炬火（きょか）リレー―

炬火とはオリンピックの聖火にあたるもので、昭和三十二年の静岡大会で採用され、翌年の富山大会から、開催都道府県内を広くリレーされるようになりました。

村民駅伝競走大会スナップ






所得税 住民税 の申告のための説明会

青色申告者以外の事業所得者を対象として、所得税・住民税の確定申告のための所得計算、決算の仕方などについて、説明会を次により開催します。

※ **日時**　平成七年一月二十七日(金)　午後二時

※ **場所**　鮫川村山村開発センター

※ **説明内容**
1　収入金額・必要経費について
2　収支内訳書の記入の仕方について
3　記帳の仕方・青色申告について
4　消費税について
5　申告書の書き方について

※ **講師**　白河税務署員

塙セリ市場だより（平成6年12月3日）

性別	頭数	取引価格 最高	取引価格 最低	取引価格 平均	平均体重	平均日齢	1kg当り単価
	頭	円	円	円	kg	日	円
雌	107	356,380	104,030	253,370	270	313.8	937
去勢	127	561,350	225,570	362,560	304	302.5	1,191
計	234			312,631	289		1,082

１２月市場の動向

12月市場は天候も良く、上場頭数234頭（内鮫川村分125頭）で10月市場より平均価格で29千円高く取り引されやや安定感がみられました。今回は東平茂起向が過半数をしめており、比較的揃っていた全思東い牛し飼せ畜近因で、価格に響より荷は系も殖経や冬季間料も最高値に出で恐もし繁下特着ました。育とるよ分うにま肥こわる十よ理いの管てのだあをい管てのだ出料なの出引きの続肥控経営い腹こまるえす意与注意しましょう。

財産をもらったとき

個人から財産をもらったときには、もらった人に贈与税がかかりますが、一定の要件に該当する場合には贈与税が軽減されます。

※夫婦の間で居住用不動産などの贈与があったとき…最高二千万円の配偶者控除があります。

※特別障害者の生活費などに充てるために、特別障害者を受益者とする財産の信託があったとき…六千万円までは贈与税がかかりません。

※父母または祖父母から住宅取得資金の贈与を受けたとき…三百万円までは贈与税がかかりません。

なお、これらの適用を受けるためには一定の手続きが必要です。

詳しくは、郡山税務相談室（☎〇二四九－三四－六三〇〇）白河税務署（☎〇二四八－二二－七一一一）におたずねください。

今月の納付

国民年金保険料1月分

納期限　1月25日

「ふくしま国体」では、秋季大会の約一週間前に県内八カ所の炬火採火地を出発点として、大会旗とともに九十市町村民の手によって県内をリレーされ、一つに集められた炬火は、秋季大会開会式当日、メイン会場のあづま陸上競技場の炬火台に点火され、大会期間中、感動のステージを見守り続けます。

ありがとうございます

社会福祉協議会への寄付

○　石川町　大竹眼科様
社会福祉事業のために
一〇、〇〇〇円

○　官代　水野　新二様
亡妻（チヨ様）の遺志により
三〇、〇〇〇円

心配ごと行政相談

1月20日(金)
午前10時～午後3時
山村開発センター

村のできごと

みんなが燃えた村民駅伝

12月11日　第五回鮫川村民駅伝競走大会が行われました。役場前を午前十時にスタートし、鬼越↓水口↓滑石↓見渡↓真坂↓役場前↓富田小前↓福原↓渡瀬小入口↓福原↓富田小前↓役場前ゴールの十三区間三十三・九二キロメートルを八チームの各選手が全力を尽しタスキをつなぎました。沿道には、選手に声援をおくる人垣ができ、ゴールでは最終走者を迎える人たちから歓声と拍手がおくられました。また、婦人会のみなさんによるとん汁のサービスで、あいにくの小雨で冷えきった体も温まりました。



結果

第一位　西野Aチーム　二時間九分十五秒
第二位　西　山チーム　二時間十四分三秒
第三位　東　石チーム　二時間十四分二十四秒

区間賞（敬称略）

第一区	青木　薫美	（西　山）
第二区	坂本　　隆	（富　田）
第三区	湯坐　　久	（中　野）
第四区	舟木　副善	（西野A）
第五区	矢吹　博子	（西野A）
第六区	北條ひとみ	（西野A）
第七区	宮下　　徹	（富　田）
第八区	須藤　勝広	（西野A）
第九区	岡部　謙一	（青生野）
第十区	須藤千恵子	（西　山）
第十一区	岡部　隼人	（中　野）
第十二区	矢吹　　智	（西野A）
第十三区	矢吹　祐二	（中　野）





ヤマメ放流

12月5日　鮫川村水産資源保護協会で、鮫川流域の20カ所にヤマメを放流しました。体長25センチくらいの成魚、130キログラム(約1,600尾）を「元気に育て」と願いを込め5人の役員の方々が注意深く扱いながら放流しました。

なごやかなひとときを

11月30日　ひとり暮しのお年寄りの皆さんに、ひとり暮らしのさびしさを忘れて、楽しい一日を過ごしてもらおうと、スパリゾートハワイアンズで慰安会が行われました。この日は17人の方が参加され、フラダンスショーを見たり、昼食会でなごやかに懇談し、石炭化石館も見学して楽しいひとときを過ごしました。



フォトルポ・



楽しかった人形劇

11月30日　鮫川幼稚園で、鮫川保育所、渡瀬保育所、西山児童館、幼稚園合同の人形劇観賞が行われました。劇団員の火によるあやつり人形の細かい動きに子どもたちの目はくぎづけとなり、感動のひとときを過ごしました。



墓地石山農村公園などが完成

12月21日　余所内農道、水口大沢線農業集落道、墓地石山農村公園、沼野沢地区農業用用排水施設整備暗きょ排水整備事業の完成式が墓地石山農村公園で行われました。この事業は、平成三年度から始まった中山間地域農村活性化総合整備事業で実施され、活力ある農村づくりを目的に農業の活性化と生活環境整備のために、約三億円の事業費で完成しました。完成式には工事関係者や地元の方など五十人が出席してテープカットを行い事業の完成を喜びあいました。



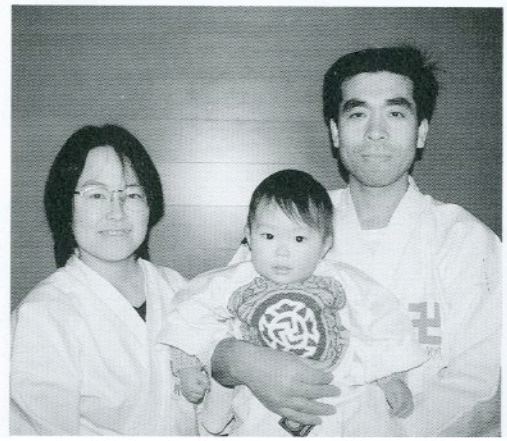
安全運転をお願いします

12月20日　鮫川駐在所前で、村交通対策協議会、安全協会の役員と交通教育専門員、駐在所警察官などが参加して「交通安全テント村」が実施されました。駐在所前を通過するドライバーにティッシュペーパーなどを手渡し交通安全を呼びかけました。

ふれあいひろば

ふたりでバトンタッチ♡♡44

小松照義♡文さん（赤坂中野新宿）



照義さんは赤坂中野の小松　の強いところ」（知り合った　だそうです。
ハルエさんの二男、文さんは　ころ文さんは須賀川の道場を　照義さんは石川町の㈱ヨコ
須賀川市の出身で、平成三年　まかされていたそうです）に　ハマモーターセールスに、文
九月二十九日に結婚式を挙げ　文さんは照義さんの「頼れる　さんはＪＡ鮫川村に勤めてい
ました。　ところ」にひかれたそうです。　ます。「職場のみなさんの協
お二人は須賀川市にある少　現在、照義さんが鮫川道場　力で少林寺拳法が続けられま
林寺拳法の道場で知り合い、　の道院長となり、農業者トレ　す」とおっしゃるお二人。い
一年間の交際後ゴールインし　ーニングセンターで週二回け　つまでもお幸せに。
ました。　いこをしています。将来、親
照義さんは文さんの「意志　子や夫婦で演武をするのが夢

水野孝夫♡ひろ子さんに
バトンタッチ

文芸

俳句

鮫川村文化祭俳句会より

反　田　小山田清哲

ハーベスター準備ＯＫ出番待つ　いわき市　金沢　暁舟
柚子風呂に古稀の命を温める　道少田　山本　朗史
冬立つや米ある音を幸せに　新　宿　斎須　信子
乳のにおいして三世代の掘りごたつ　押　目　北條素人坂
すくぼ焼く煙棚引く紅葉浪　道少田　山本五十鈴
立冬の金波銀波を掬う網　横　座　矢吹　茂
豊作田刈るコンバインちからあり　福島市　中井　恒峯
コピー機を出る紙ぬくし舌のほど　二反田　大平　太平
雨はれて匂うさかりの栗の花　前　沼　黒田　寿香
水たまり生き物もなき刈田後　東白農商高校鮫川分校
鮮やかに空うめつくす赤トンボ　江田　武美
くれそんの冷たき水に白き花　渡辺　広美
山なみの色それぞれの秋の木々　舟木　敏晴
赤トンボ銀の光に乗ってゆく　三瓶ひとみ
枯園や静まる大地に冬の音　矢吹　恵

東京鮫川会からこんにちは



芳賀満千男さん

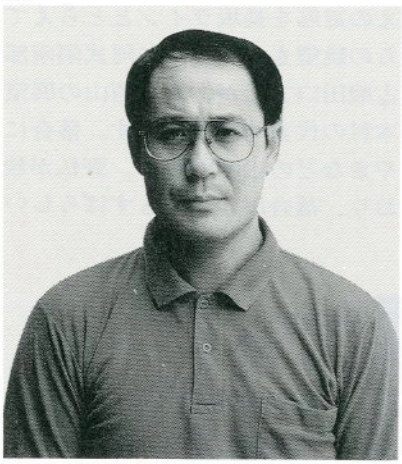
埼玉県川口市在住

赤坂東野字広畑出身

ボランティア

私が鮫川村から川口市に移っ　た年は昭和二十六年で、市民の

ガンバルマン 9



円井　利一さん（40歳）

（赤坂東野字広畑）

村の商工会青年部長として、平成５年の５月から活躍されています。

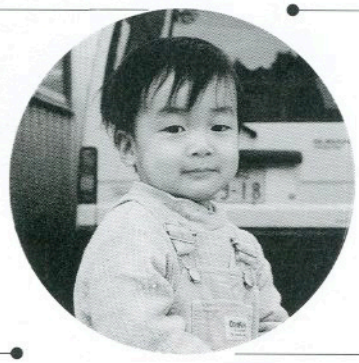
商工会青年部は、現在24人の会員で活動していますが、会員数が年々減少し、家業の後継者で会社などに勤めている方にも入会していただき、交流を図りながら商工業の振興にがんばっています。

「やすらぎのある村」のイメージをＰＲする立て看板を村の入口に設置したり、鮫川花火大会を主催するなどの活動を展開しています。

「水がおいしく、空気がきれいで自然豊かな人情味あふれる村ですが、後継者不足が深刻で若者の定住に力を注がなければならないですね」と意欲満々に話してくれました。

「今年は、異業種交流会を開催したい」と、積極的に活動しています。

わが家のアイドル



国島　響くん（一歳七カ月）

消防車が大好きで、おもちゃの消防車に乗ったり、本を見たりしています。食べ物は肉や魚が大好きです。早寝早起で、昼間は元気いっぱいに遊んでいます。

国島武人・奈津子さんの長男

（赤坂中野字新宿）

短歌

岩野草　坂本　雪絵

切り干しの大根展ぐ庭にして頼みの風も吹きくる日和

本　坂　藤田　末光

鰯雲を串刺しにする飛行雲機影小さく北に飛び去る

沼ノ沢　本郷　チヨ

スタートを嫁が切りたるインフルエンザつなぐ姿にドドドのウィルス

田苗下　蛭田　正

久びさの老人クラブのカラオケに君とのデュエット青い山脈

酒　垂　石井　カヤ

久方に雨降りくれば身に寒しやはり秋かとひとりつぶやく

中野町　赤坂　朝子

細々と短歌の道にすすむとき灯りを点す師の言葉あり

越　虫　星　武

霜月の農協祭の仮装行列二本足なる案山子がとおる

名　下　須藤美代子

猫二匹後を蹤き来る枯野径わが胸の辺を雪虫がとぶ

田苗下　蛭田　浩市

侵略の戦争でしたと隣国に詫びつぐ内閣はいつまでつづく

大戸中　小松セツ子

病む夫に家族の祈り折り込みし千羽の鶴は病室の窓に

楢久保　森　芳子

茸狩りに登れど取らずしばらくを見惚れていたり山の紅葉に

江竜田　芳賀　洋郎

元朝の詣でを妻と共にして二見滝不動尊甘酒の美味さ

大　塩　岡部　シゲ

冬空のちぎれし雲は影映し北風に吹かれ飛び行くはやし

大　塩　鈴木　クニ

歌会の野地温泉の露天風呂初冠雪を眺めつつ浸る

岫　長　北條　平

木枯しに吹かれて通う娘等の背なに若さの溢れておりぬ

官　代　前田　栄美

地図に載る湯の田温泉名のみにて村の活力逆撫でるやも

棚　橋　関根　一好

君によく似し人と振り返る清水寺の紅葉なす下

参加と協力によるボランティア活動などを推進する市社会福祉協議会が発足した年と重なります。昨日のことのように思われ、懐かしさもひとしおです。

また、当時の人口約十二万人台から、現在四十五万五千人となり、高齢化率も八・五％に達しております。

私は、現在まで地域のボランティアとして、市民のスポーツ活動の指導にかかわる体育指導委員長として十四年、また地域のコミュニティー活動にかかわる町会長として十年、さらに市民の手による地域福祉にかかわる地区社会福祉協議会会長にも携わって参りました。

さて、今後、二〇〇〇年（平成十二年）に、川口市では、高齢化率が十一％台に達すると予測されており、これに対処するため、市民一人ひとりが、自主的な参加で、福祉の「担い手」となる全市民参加型社会福祉協議会会員制度を、平成七年度からスタートさせることになっております。

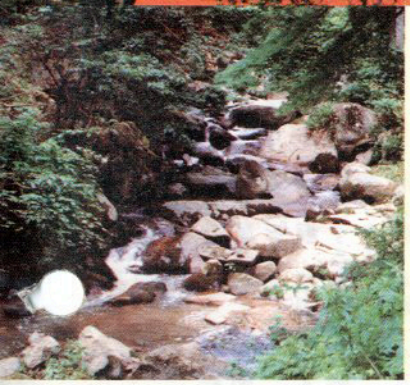
私といたしましても、今後、行政や市社会福祉協議会と同一に歩みながら、市民に身近な地区社会福祉協議会の充実に向け一層社会福祉協議会のリーダーとして市民の福祉ニーズに応えるため、微力ながら、特色のある活動を展開する手助けに情熱を傾注して参りたいと念じている今日このごろです。

訪ねてみませんか鮫川の30景 ⑨

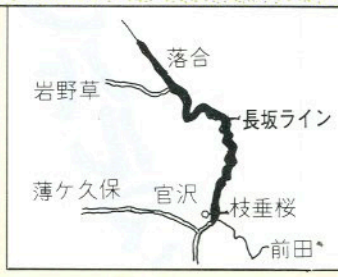
長坂ライン（ながさか）



▲頂上付近から望む阿武隈の山なみ



◀四季折々の美しさをみせる落合川



官沢地内の枝垂桜から長坂峠を経て、落合にいたる峠越えの道筋を長坂ラインととらえています。峠からの眺望も良く、南に阿武隈南部の山々、東に古殿田口方面が、北へ西山の展望がひろがり、本村の代表的な峠道です。落合にはかえでやけやきなどの古木が繁り、野仏が数体安置されており、落合川の渓流もすばらしいです。

ゴミは収集日に出しましょう

収集場所	種別	1月	2月
江竜田～中野町～福原～田尻橋～反田～鍬木田～前沼～広畑～役場～鮫川保育所～農協前～農協倉庫～給食センター～道少田～教員住宅～伏木田～大塩コース	可燃物	5.9.12.19 23.26.30	2.6.9.13.16 20.23.27
	不燃物	6.20	3.17
さぎり荘～村営住宅赤坂中野団地コース	可燃物	5.9.12.19 23.26.30	2.6.9.13.16 20.23.27
	不燃物	18	1.15
鮫川分校(可燃物木曜のみ)鮫川中学校コース	可燃物	5.9.12.19 23.26.30	2.6.9.13.16 20.23.27
	不燃物	5.19	2.16
関下～越虫～丸谷地～赤小名入口～青生野小学校～世々麦～葉買～戸草～蕨ノ草～中沢入口～中沢～関口コース	可燃物	4.11.18.25	1.8.15.22
	不燃物	18	1.15
真坂～寅卯平～西部集落センター～茅～本坂～酒垂～滑石～塚本～塩倉～荻ノ沢～折戸～宝木～水口～落合～官沢コース	可燃物	4.11.18.25	1.8.15.22
	不燃物	5.19	2.16
官代～楢久保～遠ケ竜～大石草～大根屋敷～内ケ竜コース	可燃物	4.11.18.25	1.8.15.22
	不燃物	6.20	3.17
石井草～前田～大久保～鬼越～戸倉～赤柴～菅田～大沢入口～余所内～沼野沢～岩野草～鍛治平～薄ケ久保コース	可燃物	4.11.18.25	1.8.15.22
	不燃物	27	24



赤坂西野地内で昨年10月に吉田喜雄さん（押目）がみつけました。「つちあけび」といい、ラン科の多年草です。6月ごろ淡黄色の花穂をつけた後、赤色のバナナ形の果実を結びます。昔は村内のところどころでみられましたが、最近はほとんどみることができない貴重な植物です。

こちら窓口

お誕生おめでとうございます

住所	赤ちゃんの名前	月/日	保護者
関口	藤田雄士（ふじたゆうじ）	11/19	藤田浩之
馬場	鈴木理大（すずきまさひろ）	11/25	鈴木幸男

おくやみ申し上げます

住所	亡くなられた方	年齢	世帯主
官代	水野チヨ	75	水野新一

11月21日～12月20日までの届け出

今月の人口（12月1日）

人口	世帯
5,170人（－5）	1,126戸（－）
男 2,557人（－3）	女 2,613人（－2）

休日のお医者さん

月日(曜)	棚倉町	塙町	石川町
1月1日(日)	あらまちクリニック	厚生病院	大竹眼科医院
2日(月)	杉山胃腸科外科皮膚科	—	大野病院
3日(火)	和田医院	石川医院	大野病院
8日(日)	勝田医院	—	中島病院
15日(日)	大木医院	—	三瓶胃腸科医院
16日(月)	東白川中央病院	中島医院	田中内科医院
22日(日)	藤田医院	車田病院	中島病院
29日(日)	あらまちクリニック	—	—
2月5日(日)	杉山胃腸科外科皮膚科	厚生病院	中島病院

あとがき

♥新年おめでとうございます。今年の干支は亥年。実は私も？回目の年女となってしまいました。年月の流れは速いものと改めて感じています。♥広報担当になって五回目の新年号を発行することができました。今年も「広報さめがわ」をよろしくお願いします。♥新しい年の目標は決まりましたか。今年も皆さんにとって良い年でありますようお祈りいたします。（石）